

豪雨災害対策の早期実施を

宮内 博 議員



問 7月の豪雨災害を受け、市が進める雨水管理総合計画によって被災地域の問題点や浸水被害の軽減ができるのか。また、市の管理責任が問われる民間造成地への被害を「全額個人負担」としてはどうか。改善すべきではないか。

答 日当山・姫城地区の主な対策は、排水機場の新設や増設、調整池の設置などを段階的に進めていく。民間造成地への被害は、因果関係が不明であり市の負担は難しい。

医師会医療センターの整備計画は

池田 綱雄 議員

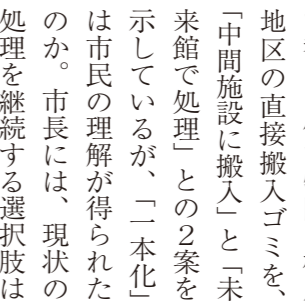


問 整備計画の現状と進捗状況はどうか。

答 整備計画では、診療科は24科、病床数は現状と同じ254床で全室個室を基本としている。建設予定地は、現在の敷地の西側の空地を利用する。概算事業費は、設計管理費や建設工事費及び医療機器等を含め約13億3000万円を見込んでおり、本年度は基本設計に着手する。来年度から実施設計を行い、令和3年度には、建設工事に着手し、令和5年度の開院を目指している。

横川・牧園地区のゴミ処理は民意の反映を

川窪 幸治 議員

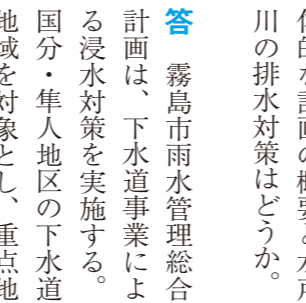


問 敷根清掃センター建て替えに伴い牧園・横川地区の直接搬入ゴミを、「中間施設に搬入」と「未来館で処理」との2案を示しているが、「一本化」は市民の理解が得られたのか。市長には、現状の処理を継続する選択肢はないのか。

答 市民が求める「市民サービスを低下させない」との要望は解決できると考える。伊佐北始良環境管理組合からの脱退はやむを得ない。具体的な詳細が決まった時点で住民説明会は開く。

今後の霧島市雨水管理総合計画は

阿多 己清 議員



問 重点地区4地域の具体的な計画の概要と水戸川の排水対策はどうか。

答 霧島市雨水管理総合計画は、下水道事業による浸水対策を実施する。国分・隼人地区の下水道地域を対象とし、重点地区として国分中央、隼人見次、隼人姫城、隼人日当山の4地区を選定した。水戸川の排水対策として、できるだけ水戸川に流さない対策を講じており一定の効果が出ているが、ポンプ場や調整池の検討を進めたい。



水戸川水門

障がい者スポーツの充実を

川窪 幸治 議員



問 障がい者スポーツ環境の充実、図れているのか。

答 霧島市スポーツ振興計画では、自治組織やスポーツ団体等が主催する高齢者や障がい者を取り組みやすいスポーツの開催や幅広い年齢層の方々も参加しやすい種目、家族でも楽しめるスポーツなどの大会や催しを支援するとしている。来年度の「第20回全国障害者スポーツ大会 燃ゆる感動かごしま大会」を好機とし、関係団体等と連携強化し、障がい者スポーツ環境をさらに充実させる。

使いやすい子ども館整備を

阿多 己清 議員

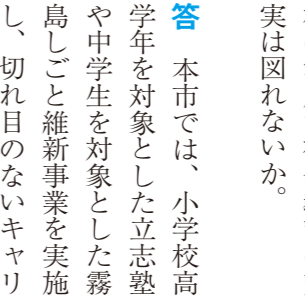


問 公共施設の有効活用は理解できるが、全天候型子ども館整備を上野原とした一番の理由は何か。

答 こども館は、上野原テクノパーク内の国分ハイテク展望台を一部改修し設置する。既存施設の有効活用を基本方針としたこと。市民アンケートで、駐車場の多さ、広い遊び場の近く、自然に囲まれた場所への設置の回答が多かったことなどを踏まえ、改修費用等も考

セカンドキャリア人材の活用を

新橋 実 議員

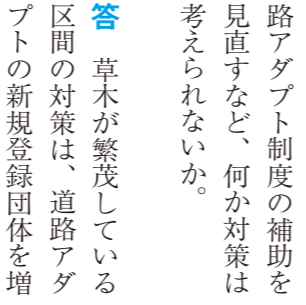


問 セカンドキャリア人材の活用で社会教育の充実は図れないか。

答 本市では、小学校高学年を対象とした立志塾や中学生を対象とした霧島しごと維新事業を実施し、切れ目のないキャリア教育を進めている。特に立志塾では、地元企業の経営者等を講師として職業観を育成するさまざまなプログラムがある。このようなプログラムにセカンドキャリア人材を活用することは、研修の充実を図るために効果的であると考えられるが、人材発掘など課題も含めて今後検討していく。

市道等の除草作業は定期的に

阿多 己清 議員



問 各地区の道路等の草木の繁茂がひどいが、道路アダプト制度の補助を見直すなど、何か対策は考えられないか。



郡山地区の清掃活動

答 草木が繁茂している区間の対策は、道路アダプトの新規登録団体を増やすことが効果的である。今後、登録しやすい制度への見直しを検討する。

その他の質問
・広瀬地区における土地利用構想について

今後の西郷どん村の運営方針は

新橋 実 議員



問 運営事業者が、わずか8か月余りで営業を止めたが、見通しが甘かったのではないか。今後の方針をどのように考え、新しい事業所を探すのか。

答 公募の際に提出された収支計画書では、年間事業費1億6000万円程度、利益を600万円程度見込んでいたが、営業を停止するまでの7か月の売り上げは約300万円であった。今後は実績のあるレストラン、特産品販売など適切な事業者を選定していく。

命を守る福祉避難所の充実を

山口 仁美 議員



問 福祉避難は、職員による判断を経て、速やかな開設と受け入れが必要である。先日の大雨の際、福祉避難所の開設のために人的・物的準備は十分にできたか。

答 今回、福祉避難所の開設は必要ないと判断したが、一次避難所に保健福祉部職員も人手を取られたため、人員配置ができたか。

問 スマーズな福祉避難には、自助共助につながる情報提示や実効性のある計画と人員配置が不可



福祉避難所に指定されている隼人農村環境改善センター

答 自主防災組織などによる地区防災計画の中で、個別に策定されるものである。自主防災組織・地区防災計画ができていない場合が多い。個別支援計画策定率については把握できていない。

その他の質問

・リプロダクティブ・ヘルス・ライツについて
・全天候型こども館について